

放課後子ども教室訪問 三春町 まほらっこ中郷教室

◎訪問日：令和元年7月9日（火）

◎活動場所：中郷地区交流館

三春町まほらっこ中郷教室は、平成19年度に開設された放課後子ども教室です。中郷小学校の第1学年から第6学年までの全校生68名が登録しています。年間180日活動し、放課後から15：45までが主な活動時間です。学校が終わり教室に来ると、タイムカードを押して2階へ進み、自分の荷物をきちんと片付けます。靴を脱いで交流館へ入るとき、いつも自分たちで靴をきれいに揃えてから入ります。また、あいさつも大きな声で進んでできます。こちらの教室には、安全管理員さん1名、活動指導員さん7名、町の放課後児童支援員さん2名の計10名のスタッフがいます。毎日5名体制で運営に当たっていますが、「子どもたちから元気をもたらしている。」「子どもたちと関わることが生き甲斐です」との声も聞かれ地域の方の活躍の場ともなっています。



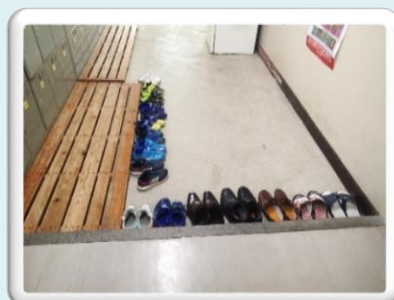
遊ぶ前にはまず宿題を！

活動場所が広く、交流館の前や、校庭、体育館など、広い場所でダイナミックに遊ぶことができます。夏休みには、食育の推進を意識して料理教室を行ったり、隣接する幼稚園の夏まつりに参加したりしています。この日は、1、2年生だけの活動で、宿題を終えてから交流館の前の広場で遊びました。今日は、ALTの先生も来ていたので「こおりおに」をしました。みんなで広場を元気よく駆け回っていました。15：45になると、通常利用の子どもたちは下校となります。下校の際には、子ども教室の子どもたちで帰りの会をして元気にあいさつをしてから帰ります。授業を終えた上級生と一緒に、スクールバスで帰る子どもと歩いて帰る子どもに分かれて、集団下校でみんななかよく帰ります。

今年度から、小学校の校長先生を交えて情報交換をする場を設けました。子どもたちの教室での過ごし方や課題を持つ子どもへの対応のしかたなど、学校と教室が情報を共有して、どの子どもも楽しく安全に過ごせるような運営が実践できるよう努めています。



ALTの先生とこおりおにをしました



いつも自分たちできれいに揃えます



みんなでなかよく帰ります